

# 【外国語・小5・Unit6 「I want to go to France.」】①

## 育成を目指す資質・能力

単元目標：ALTの希望に沿った国への旅行に、おすすめポイントを添えて誘うことができる。

## ICT活用のポイント

児童が、外国の写真を用いて作成したおすすめポイントのスライド資料を、ICT端末を利用して見せ合い、交換し合うことで、表現を広げ合えるようにする。

## 事例の概要

1. あいさつ・ウォームアップをする。  
行きたい国について、教師とALT、ALTと児童でSmall Talkや関連したゲームに取り組む。

2. 本時のめあてをつかむ。  
単元の初めに確認した単元の課題を確認し、本時のめあてをつかむ。【友達を旅行にさそえるようにしよう】

3. 本時の活動に取り組む。  
新出言語材料を理解したり、練習したりする。  
新出言語材料を用いて言語活動に取り組む。

4. 本時の振り返りをする。  
めあてに沿って、自分自身の成果や課題を振り返る。

### 事例におけるICT活用場面①

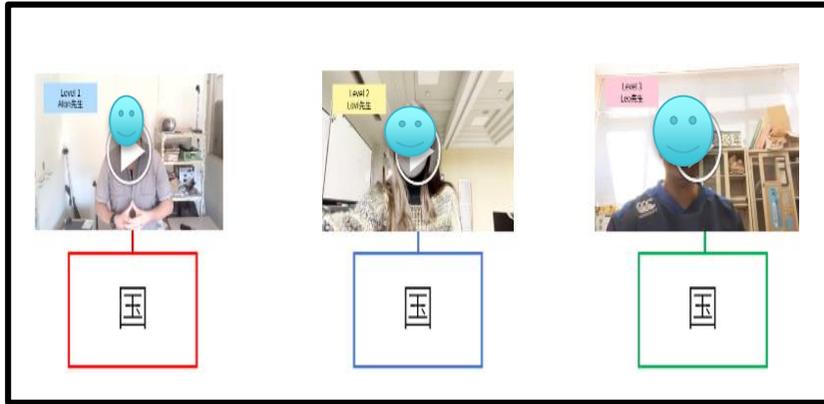
- ・3人のALTが、それぞれ「海外旅行に行ってしたいこと。」を話す動画を見て、児童はこの単元で何が出来るようになればよいかを確認する。  
→動画が児童のICT端末からいつでも見られるようになっているため、児童はいつでも何度でも必要なタイミングで単元の目標を確認することが出来る。

### 事例におけるICT活用場面②

- ・児童が、事前に集めた各国のおすすめポイント等の写真が入ったICT端末を利用し、自分が行ってみたい国を他の児童に紹介する活動を行う。  
→自分の行きたい国を紹介しながら、ALTの希望に沿った国を見つけ紹介できるようにするために、他の児童の紹介を聞くとともに必要な写真データの交換をする。

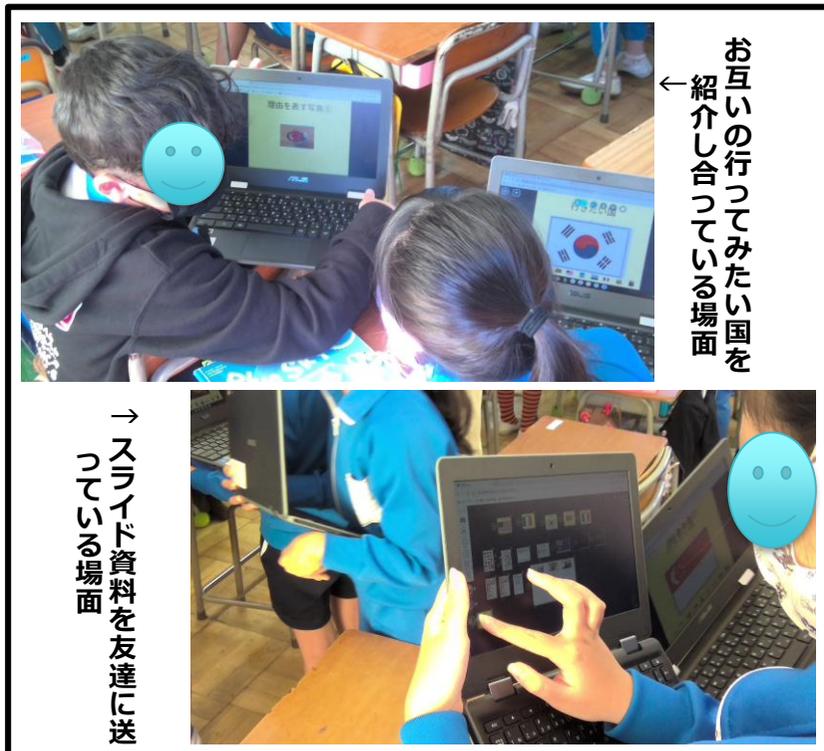
# 【外国語・小5・Unit6 「I want to go to France.」 ②

## 【事例におけるICT活用の場面①】



①あらかじめ町内の3人のALTが「海外旅行に行ってしたいこと」を話している動画を撮影し、クラウド上に保存した。これにより、児童が単元の課題に個々のICT端末からアクセスできるようにした。児童は本時の授業を含め、以降すべての授業の中で、必要に応じてその動画を繰り返し確認し、常に単元の課題を意識しながら単元の課題の達成に必要な表現を考えるなどして学習に取り組んだ。

## 【事例におけるICT活用の場面②】



②児童は本時の授業に向け、自分が行ってみたい国とその理由を表すスピーチを考え、その内容に関する写真等の資料をそれぞれのICT端末のプレゼンテーションソフトを用いて用意した。本時の活動ではその写真を見せ合いながらお互いの行ってみたい国を紹介した。しかし単元の課題は「ALTの先生の希望に合った国にさそう」ことであるため、自分が行きたい国以外にも多くの国の情報や写真が必要になる。そこで、発表し合った児童同士で、ICT端末上で各自が作成した資料を交換した。そうすることで、児童は必要感と単元の課題を達成するためという具体的な目的意識をもって、言語活動に取り組むことができた。

活用したソフトや機能  
プレゼンテーションソフト 画像・動画編集機能 ファイル共有機能